



宮寺小だより

かしこく なかよく たくましく

令和6年度 第6号

9月30日 児童数223名

人間市立宮寺小学校

人間市宮寺594-1 電話2934-2014



きれいなことば ～読書を大切に、そして学習に広げます～

「令和5年度 国語に関する世論調査」より
 「あなたは1ヶ月に大体何冊くらい本を読んでいますか」
 ○62.6%の方が「読まない」と答えています。

宮寺小学校 校長 塩沢 栄一

これは、先月の新聞記事に掲載されていたもので、5年に1度の調査で、前回より15%増えているとのことです。その間SNSの進歩があ

り、読書離れが進んでいるのが大きな理由だと思われます。
 本校の子供たちはどうでしょう。本年度より、木曜日の家庭学習に「読書」をすすめています。また、金曜日は「朝読書」が習慣化されています。そこで、6年生の子供たちに聞きました。子供たちに読書の習慣はついてきているので、今後は「よい本との出会い」や「読書を生活に活かす」といった次の一歩を進め、読書好きの子を増やしていきます。読書の秋となります。ご家庭でも木曜日を中心に、親子で読書を進めていただければと思います。

6年生に聞きました
 「9月に何冊くらい本を読みましたか」
 ○87%の子が1冊以上読んでいます。
 「読書は好きですか」
 ○60%の子が「好き」と答えています。

埼玉県学力・学習状況調査 質問紙結果より

質問内容(自己肯定感、自己有用感、挑戦心など)

- ◆自分からはっきりとあいさつができる
- ◆将来の夢や目標をもっている◆自分には良いところがある

本校児童が県の数値を上回っていたものです。子供たちは家庭や学校で、安心・安全に育てられ、落ち着いて学校生活を進められていることがわかります。2学期もていねいに指導を進めます。

令和6年度 埼玉県学力・学習状況調査(平均正答率)

	4年		5年		6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
本校	48.5	66.6	54.3	54.9	55.3	45.0
埼玉県平均	51.9	62.6	56.9	53.4	56.7	50.9
県平均との比較	△	○	△	○	△	△

これからも学び合いを軸に、子供たちが主体的に学習に取り組む楽しい授業づくりを進めます。個人の調査結果については今週中に配付します。

校長の学び「今月の読書」



選手からの質問に対し、理路整然と答えられる監督・コーチでなければ、存在意義そのものが危うくなってしまいう時代に突入したのです。ただ、よくよく考えてみれば、これは「当たり前のこと」です。課している練習に、どんな意味があるのか。課している側が理解していないのに、選手に「いいから黙って取り組み」というのも酷な話です。まずは指導者の側が、「確かな知識」を身につけなければなりません。「プロ野球の監督は中間管理職である」 工藤 公康

毎日の授業で、「この時間で何を学ばせる」それを教師自身が明確にして授業に臨む。「当たり前のこと」を大切に進めます。